

第五十六回中央教化研究会議 基調報告

Information 統一教会

赤堀 正明

現代宗教研究所長の赤堀正明です。この中央教化研究会議は、日蓮宗の集会の中で、宗会・所長会議よりも大規模な会議であり、全国からそれだけ多くの教師が集まって研修・討議を行うということは、宗門にとって大きな意味があることです。

統一教会を知るといふことは、何を意味するのか。私は、われわれ自身を知ることであると考えています。日蓮聖人は、妙法の授持によって仏法は得られるとする反面、他の宗教を知悉することも必須とされています。諸宗教を開^か会^え(開顕統一)するところに、真の仏法である法華経が明らかになると考えられているわけです。そのために現代宗教を研究し、そこから適切な教化が生まれてくるわけです。この経緯を通して自らを知るといふことを、私は重視しております。

今回は、「Information 統一教会」と題させていただきましたが、私は統一教会の会員でもなく、もとより専門学者でもありません。ここでは、一仏教者としての「Information 統一教会」としてお聴きいただきたいと思えます。テレビ・雑誌等で統一教会については様々に報道されていますが、意外と全体像を知る機会は少ないように感じます。その意味では、短時間ではありますが、お聴きいただきたいと思えます。

韓国における統一教会のイメージ



メツコール

麦茶を炭酸で割ったような味のコーラ

皆さんの中で、「メツコール」という韓国製のコーラを飲んだことがある方、いらつしゃいますか。実は、世界で一番不味いコーラだと言われております。麦茶を炭酸で割ったような味のコーラです。韓国人の大半から見た統一教会のイメージといえば、このメツコールが出てきます。麦茶を炭酸で割ったという曖昧な味が、韓国人にウケているようです。これは、統一教会そのものを暗示しているものの一つという感じがして、一番初めに紹介いたしました。ちなみにメツコールは、統一教会傘下の財団^{イルファ}一和が販売しています。韓国食品店などで置いてあるお店もありますので、ぜひ味見してみてください。

次に合同結婚式についてです。韓国では、ピラが配布されていて、結婚の斡旋・募集がされています。そこには、「働き者の日本女性と結婚できます」という謳い文句が書かれています。そのイメージというのは、「なぜか海外で幅を利かせているらしい合同結婚式のやつ」という、合同結婚式で、それを目的に統一教会に入った人々たちを、揶揄しているところがあります。低所得者や無職の男性でも結婚相手が見つかるのが、合同結婚式の売

りの一つとなつてゐるわけです。桜田淳子（元女優・歌手）さんなど、日本の芸能人も合同結婚式で結婚されていますが、宣伝用に、特別な外国人枠の男性と組み合わせていると考えられています。

次は、平昌^{ピョンチャン}スキージャンプ選手）さんが、銅メダルしか取れなくて、悔し涙を流したスキージャンプ場です。実は統一教会は、この平昌スキージャンプ選手といわれています。続いてこれは、ソウルのパークタワーというビルです。ソウルで二番目に高い高層ビルだそうです。統一教会は、関連企業のハッピーワールドで、不動産業、石材業、旅行業などを営んで、他にも食品業、あるいはリゾート開発業も営んでいます。韓国では統一教会は、ある種の複合企業体であつて、その一つが宗教活動だとイメージされています。

初めに韓国での統一教会のイメージについてお話しましたが、これらのイメージと、我々が今回の事件から受けたイメージとは、かけ離れているようにも感じられます。こうした点も、統一教会の全体像を把握する上では大事な点かと感じ、初めに韓国内での統一教会のイメージを挙げさせていただきました。

次に、今回の事件を含めた、日蓮宗に打ち寄せた三つの大きな波について触れます。

第一波はオウム真理教事件です。オウム事件の頃は、バブル経済が崩壊する中で、将来への不安による孤独感と焦燥感から、人々は特に若者を中心に心の寄り処となる、教え・道徳・思想を失い、行き場を失つて、強いリーダーシップを求めていました。教育は、ゆとりと詰め込みの間で揺れ動き、宗教は無力化していました。今日でもこうした状況は、あまり変わつてゐると思えません。

このような社会背景の中で事件は起こり、宗教団体は武器を作り、人を殺す危険な集団として世間に認識されたのです。これまでに解散命令が出されているのは、オウムと明覚寺の二件だけであり、また、既成仏教教団が若者を引き付ける魅力を失い、宗教を求める若者たちが、多く入信したことが指摘されています。

平昌（ピョンチャン）スキー場



ソウルで二番目に高いビル



統一教会歴史



- 1954年 文鮮明氏によって創設
- 1964年 日本で宗教法人として認証
- 同年 高峰三枝子氏から岸元首相が借りていた邸宅を本部として使用
- 1968年 笹川良一、岸信介らと国際勝共連合を設立

第二波はコロナ禍の大きな波です。宗教とあまり関わらないように見えるのですが、韓国の教会でクラスターが発生したことが、コロナに注目される端緒となっています。この発生以降、宗教団体は、集会が開けなくなったというところで、大きな痛みを受けました。創価学会、立正佼成会等の集会所は、閑散となりました。現在、この流れは続いていて、佼成会、霊友会等の法華系教団は、信徒数が半数〜三分の一まで激減していることが指摘されています。また、「コロナ退散」などの祈祷が諸寺で盛大に行われましたが、効果がないなどの思惑から、宗教の祈祷に疑念を抱く結果を招くことになっています。そして第三波として今回の統一教会問題へと続きます。

殺人事件の背景に、ある特定の宗教が、犯行の動機に深く関係していたことが明らかとされたからです。

では第三波で何が起こったのか、具体的に少し見ていきたいと思います。二〇二二年七月八日、奈良市で安倍晋三元首相が銃殺されました。事件に至る動きを、追ってみます。加害者の母親は一九八〇年代後半に宗教に傾倒し、一九九八年頃、統一教会に入会しています。その

後、多額の遺産を相続しますが、そのほとんどを統一教会に献金して破産し、山上徹也被告を含む親族と犬猿の仲となっています。山上被告は一九八〇年生まれで、高校卒業後、海上自衛隊に入隊。任期満了で退官し、工場に勤めていました。二〇二二年四月頃、安倍氏のビデオテープをネットで見て、家庭不和の元凶が統一教会に協力した安倍氏にあると思い、手製の銃を用い、七月八日、奈良市で行われた安倍氏の遊説会場で銃撃に至ったわけです。

この事件がもたらしたものを幾つか挙げますと、先ず、宗教は人を苦しめ、殺人にまで追い込む怖い集団であるということです。これは、別の形で、「マインド・コントロールの恐怖」という言葉でも語られています。二番目に、宗教は、お金を組織的にむしり取る集団と見られるようになったこと。三番目に、宗教と政治に不可解な関係があることが表面化したこと。四番目に、三つの事件により日本人の宗教離れが進み、無宗教化に拍車がかかったことが指摘されています。

それでは、統一教会について述べてまいります。ここでは、簡単に歴史だけ述べておきます。一九五四年、統一教会は文鮮明氏によって韓国で生まれたキリスト教系の新宗教です。日本ではキリスト教の信者は僅か一%ですが、韓国では三〇%に及びます。統一教会は一九五四年の設立で、本部を清平チョンレピョンに置いています。他のキリスト教と大きく異なる点は、文鮮明を、イエス・キリストがやり残した救済を担う再臨のメシアとして位置づけている点にあります。現在、統一教会は韓国の京畿道加平キョンギドカピョンに、「天苑宮てんえんぐう」と称される巨大な施設が建設されて、世界の宗教統一の象徴となるとされています。

前参議院議員の有田芳生氏は、勝共連合は、文鮮明総裁と、日本側では政財界のフィクサーと呼ばれた児玉誉士夫氏、日本船舶振興会長の笹川良一氏が富士五湖の本栖湖に集まって、反共連合を行う団体の設立を決めて発足し、統一教会、勝共連合は、岸氏との関係から娘婿の安倍晋太郎氏とも関係を継続し、日本の保守勢力との強い関わりがあったことが指摘されています。

現状に目を向けると、ジャーナリストの鈴木エイト氏の調査によれば、旧統一教会と関係のある国会議員は、自民党の衆院議員七十八名、参議院二十名が確認され、日本維新の会でも十三名が、関連団体のイベントに参加するなど関係があったとされています。これらの活動からは、選挙協力を通して保守勢力に影響力を保持し、一般人からの信頼感を高める意図があったことに疑いはありません。アメリカ統一教会の元幹部のアレン・ウッド氏は、「文鮮明氏は権力者たちを支配しようとしていました」と発言しています。信者に、組織が世界を牛耳っていると信じ込ませるためであると。そのためには、権力者たちのビデオを作成し、若者に見せるのです。また、ブッシュ元大統領が退任後、韓国で講演した際に、百万ドルを謝礼として支払ったとも伝えられています。

統一教会は、世界中に影響力を持っています。ニューヨーク・タイムズ紙によれば、一九七六年から二〇一〇年まで、日本で霊感商法を主として巨大な金を作り、アメリカ統一教会に送金された総額は、三十六億ドルを超えるとされています。日本はアダムを誘惑したエバの国とされ、エバ国は神の復帰摂理の中で経済的使命を負うことが当然として、多額の献金を正当化されています。

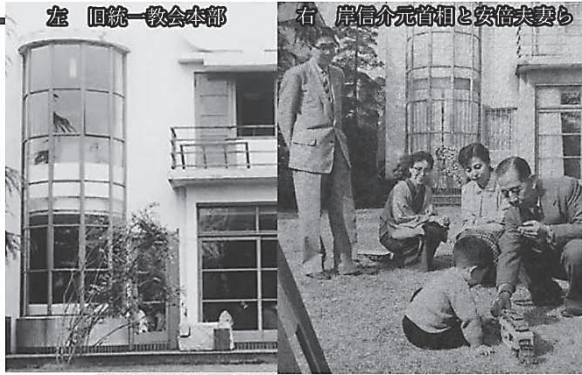
これは、東京の南平台に存在した、高峰三枝子邸です。それを岸元首相に賃貸し、そして、それを統一教会が借り受け、初めの本部となった建物です。右側の方にスナップ写真があります。安倍晋太郎氏、岸信介氏、安倍晋三氏の三名が、庭で写っています。一番初めに高峰三枝子氏が所有していたという点は不可解だったのですが、高峰三枝子氏のご主人が、日本の諜報機関の幹部であったということが明らかになっています。

こうした経緯を通して自民党の支持率は低下し、そして、国民からの信頼を失い、説明責任も八九・五%が果たされていないと指摘がされています。

統一教会の本部は、テレビでよく出てくる白亜の宮殿だと思われることが多いのですが、本部はソウル駅から徒歩五分の所にあります、世界平和統一家庭連合会と表示されている建物が本部です。これとは別に、ソウルの中心

左 旧統一教会本部


右 岸信介元首相と安倍夫妻ら




▲渋谷区・南平台の本部教会（1964.11.1～1967.12.20）

高峰三枝子 → 岸信介元首相 → 日本最初の統一教会本部


統一教会 本部



天一国



天正宮



部の北東六十キロの加平カヒラの山腹、山の麓の登りかけた所に二〇〇六年に完成した白亜の天正宮といわれる建物があります。これは、博物館として建てられたといわれ、地上三階・地下四階建ての巨大なドーム型建築です。

ところが、この建物は、平日はたまに人が行き交うだけです。清心平和ワールドセンターもまた同様です。全体は「天一国」と称されています。ここで、合同結婚式や、先祖祝福の儀式などが行われています。

それでは、統一教会の教義について、話を進めたいと思います。統一教会では、聖典として『原理講論』と『天聖經』の二書を用いています。『原理講論』は、一九九六年に刊行されています。これは、文鮮明の原理・原論を基に、劉孝元ユ・ヒョクウォンという弟子が増補し、まとめたものです。神秘主義的キリスト教の一流派であるイスラエル修道院の「金百文」の盗作という説もあります。『天聖經』は、「真の父母様御言葉集」とありますように、教祖夫妻の言行録となっています。教団内では聖書よりも『原理講論』を重視し、聖書を超越する経典として位置づけています。聖書に預言された再臨のキリストは文鮮明であり、人類と霊界を結ぶ比類なき存在であるということを力説した経典と言行録となっています。

現在、統一教会は、天一国の建設を目的として行っているとされています。

統一教会の教義について、もう少し詳しく見てみます。大きく「墮落論」と「復帰摂理」、「万物復帰」という三つの要素から構成されています。墮落論は、『旧約聖書』に典拠があり、アダムとエバがサタンを中心に関係を結んだことに原罪があるとし、その子孫である我々も罪の子であると位置づけられています。こうした人々を救済する結婚式を挙げる必要があるとされるわけです。復帰摂理というのは、「三日儀式」と呼ばれる国際合同祝福結婚式のことです。神を中心として男女が結ばれる性の儀式です。この儀式を行うのがイエスの再臨である文鮮明であり、文鮮明は、参加者の性格、運命、血統的因縁を知悉して、この結婚により先祖からの因縁やお互いの欠点を補い合うことができるとして、結婚相手を決定します。一九九八年当方で、参加費三十万円と感謝献金百四十万円が義務づけられて



統一教会の聖典

いて、これが統一教会の資金源の一部となっています。再臨主である文鮮明による祝福が、正しい血統の子孫を残すことができる「血統転換」という名前で位置づけられています。

「万物復帰」というのは、この世での財産は、本来、神の所有であり、財産を神に返すことによって、万物が墮罪以前の状態に復帰されるとするものです。これに関連して、「先祖解怨」というものがあり、これは日本の会員を主にした献金・寄付活動で、二〇〇六年頃から始められています。元信者の言葉によれば、恨みや後悔を持ったまま地獄で苦しむ先祖を、天国に導くための儀式であるとされています。一代から七代までの解怨のための献金は七十万円。それ以降は、七代ごとに三万円かかります。現在、関連団体のホームページでは、四三〇代までの解怨を奨励しています。一代を三十年で計算すると、一二九〇〇年前。旧石器時代から縄文時代の先祖までの供養となりますので、意味不明の先祖供養とも考えられます。

統一教会の目的は、再臨のイエスである文鮮明に祝福

され、結婚し、真実の家庭を持つことによって、地上の楽園である天一国、天国を建設することであるとされています。

「創世記」の一番初めにアダムとイブが結ばれたことは、実はサタンの教唆によるもので、キリスト教ではこれを「原罪」と呼んでいます。人間の罪の意識と結びついて、心に闇を持っていたり、悩みを持っている人に入り易い教義になっています。ただ、このことは神話でありますので、統一教会、宗教二世の方は、ここところがどうしても理解できない。そのために、統一教会の信仰に入り切れないということを宗教二世の方は慨嘆されています。

宗教の神話化に対しては、アメリカの三宝教団の僧侶であるデイヴィッド・ロイ氏が「仏教は現在、神話化しつつある」という批判をされています。神話化というのは、我々の身に当てて考えて有効であるというのではなくて、不合理・不条理でもそのまま受け容れことが信仰であるとするのが、教義の神話化となります。こうした点は、他山の石として、我々も考えなければいけない点があるかとも思います。

次に、統一教会の活動・教化についてです。先ず初めに靈感商法について見てみます。統一教会の活動には、靈感商法、合同結婚式、先祖解怨などがありますが、靈感商法はその中心で、靈感や占いによって先祖の因縁、霊の祟り、本人の悪業などを指摘し、不安を煽り、霊的効験があるとして印鑑・数珠・多宝塔などを高額で売りつける活動であります。また、これは、会員の修行として奨励されています。

二番目に、韓国には「似而非^{サイベ}」と呼ばれている宗教があります。統一教会は似而非とは異なるということが特色でもあるのです。似而非にはキリスト教の教義を独自に解釈する教団が多く、盛んな布教を行います。ところが、統一教会はこれと異なり、韓国内において集団で布教するということは、ほとんど見られていないということが報告されています。

三番目に、中国風の用語である「清心」とか、孝行の情けと書いた「孝情」といった、中国風の道徳的な用語を多

く使うように見受けられます。先祖解怨という言葉も、言葉だけ見ると、いかにもその言葉が意味を持って、悪いことではないと思わせるような言葉を用いるというのも特色です。オウム真理教が、サンスクリットの言葉を現代風に使ったということもあり、独自の用語法で人々を幻惑し、特色を植え込むということについて、警戒を要します。

四番目には、マインド・コントロールを用いることです。マインド・コントロールは、教義を正当化し、会員をコントロールするための心理操作のテクニクです。自由な思考や、意思や決断を阻害するマインド・コントロールは、悪意のマインド・コントロールと見なされています。このことに関しては、詳しくは分科会の方で討議される運びになっています。

次に、事件の現在です。二点あります。まずは救済新法（不当寄附勧誘防止法）に関してです。これも分科会の方で話し合われますが、救済新法では禁止行為として、「恋愛感情を煽り、美人局のようなことをして誘い込む。あるいは、座談会などで周りを囲んで、帰りたくても帰してくれない。」などの行為について触れています。

学生の頃、私は日芸のテニス部に入っていたんです。その中の素敵な女性がいました。私の男性の友人が、その女性に惚れていて、夕方になってその友達が、「おい、赤堀。俺、今日、デートなんだ。おまえのネクタイ貸せ」と、私のネクタイをして出掛けて行きました。ところが、次の日の報告で、「赤堀、ひどい目に遭った」。デートだと思っただけで、「ちょっと寄っていきたいところがある人だけ」と言われて立ち寄ったのが集会所だそうです。その集会所では周りを六、七名の人々に囲まれて、創価学会に入信しろと強要され、彼女も、「入信したら、ずっと友達よ。一緒にいられるのよ」と、誘いかけられ、帰りたいのに帰してくれなくて、夜十時頃まで、そこで談判をされたそうです。こうした行為が禁止行為になるわけです。

それから、配慮義務というのは、これより少し軽いのですが、個人の自由や意思を抑圧しないこと。本人の家族の生活維持を困難にさせないことで、違反すると、報告・勧告・公表の対象になるということが公布されました。我々

も、こうした点には十分に配慮していく必要があると考
えます。

それからもう一点は、宗教二世の問題です。統一教会
二世の小川さゆりさんは、既婚で、お子さんが一人おら
れます。さゆりさんのお父さんは統一教会の幹部です。
さゆりさんが日本外国特派員協会で記者会見を開いて、
統一教会からの被害を訴えた時に、小川さんの両親の署
名された「会見を中止してほしい」というメッセージが
届けられたことから、その関係に注目が集まったわけで
す。さゆりさんの発言によって、例えば、「フォークダ
ンスで異性と手を繋ぐと罰を受ける」「学費を献金に使
い込まれる」「大事な部活を修練会で休まされる」「精神
を病んでも「悪霊のせい」と言われる」「宗教によって
は、躰と称して子供に鞭打つことを推奨しており、電気
コードでたたかれた」等の実態が明らかになってきてい
ます。そこには、「死にたいくらい悔しい思いをしてき
た。誰かがやらないと変わらないと思ひ、人々に宗教二
世の苦悩を訴え続けていきたい」と述べられています。
昨日のニュースによると、文部科学省の質問に対し、

作成・文責：宗教2世問題ネットワーク (Twitter: @shukyo2sei.net)

こんな献金や寄付は、違法かも？

不当寄付勧誘防止法^{※1}が（2023年1月5日より^{※2}）施行されました

※1：正式名称「法人等による勧誘の手段等勧誘の防止等に関する法律」 ※2：一部の規定は2023年6月1日又は公布後1年以内に施行

〇禁止行為

法人等が寄付の勧誘の際に、以下のようは行為により個人を
困惑させたり個人に要求したりすることは禁止されています



お願ひしても退去してくれない (4条1号)

帰りたいのに帰してくれない (4条2号)

恋愛感情をもてあそぶ (4条5号)

霊感商法 (4条6号)

借金を寄付の原資にする (5条)

これらはすべて禁止行為違反にあたる可能性があり、
取消し(4条)、報告・勧告・命令・公表・刑罰(4条・5条)
の対象となります。

⚠️配慮義務

法人等は、寄付の勧誘にあたって以下の事項に十分に配慮
しなければなりません。

- ・個人の自由な意思を抑制しない
- ・本人や家族の生活維持を困難にさせない
- ・正体(法人名等)を隠した勧誘をしない
- ・寄付金の使い道の誤認をさせない



適切な判断が困難な状況に陥り…

団体名も偽り…

家族の生活が悪くなるのに…

寄付の本来の使い道を隠したまま…

これらはすべて配慮義務違反にあたる可能性があり、
報告・勧告・公表の対象となります。

僧侶が注意すべき3点

- 1 破壊的カルトの恐怖を学び、関係者に講義する。
- 2 マインド・コントロールのシステムを理解し、予防の手段を習得する。
- 3 平和・人権の集合と謳っていても、開催団体、支持母体を調べて、名義賞し、参加を慎重に検討する。

一般の人が注意すべき3点

- 1 物を購入したり、特定の奇異な儀礼を行うことによって、運命が好転することを信じない。
- 2 研修会等の名目で、連泊の集会に誘われた時は信頼できる人に相談する。
- 3 普段から宗教に関心を持つようにする。

統一教会は質問の約二割、百の質問に答えていないということから、過料、罰金を請求するという運びになり、統一教会側は戦うということを言明しています。

最後に、統一教会を中央教研のテーマとして取り上げた理由は、日蓮聖人の教相判釈は、単に教相を比較するだけではなく、教・機・時・国・序の五義判に基づいて判釈するものであるとする観点からです。今はどんな時代なのか、国は誰がどのように動かしているのか、教えはどのような順序次第で広まってきているのかを知ることで、よって、弘めるべき教えを定めるのです。統一教会の事件を分析・研究することによって、これまでの宗教の伝播を知り、今後の新しい宗教の興起を推測することも可能とされるのです。何よりも、我々が今日、何をなすべきかが、ここから明らかにとなると考えます。何よりもこうした現代の諸宗教を研究し、研修し、取り組むという理由の最大の目的は、私自身を知ることにあるというのが、仏教のテーマでなければならぬと考えます。

今日、明日の二日間、短時間ではありますが、どうか研修・討議を通して自らを高め、そして、法華経の教えを

弘める一助にさせていただきたいと思えます。ご清聴ありがとうございました。